

第24回 外科フォーラム

日時 2017年7月29日(土)
13:00~18:15

会場 ホテルニューオータニ東京 ザ・メイン 宴会場階 鶴西の間
〒102-8578 東京都千代田区紀尾井町4-1

Program

開会の辞 馬場 秀夫 先生(熊本大学 消化器外科学) 13:00-13:05

シンポジウム1 肝胆膵外科領域における高難度低侵襲治療 13:05-14:05

司会 木村 理 先生(山形大学 外科学第一講座)

肝切除は腹腔鏡、膵頭十二指腸切除はロボット支援
鏡視下の視野を生かした安全な腹腔鏡下膵切除術
グリソン一括アプローチによる腹腔鏡下解剖学的肝切除術

演者 若林 剛 先生(上尾中央総合病院 肝胆膵疾患先進治療センター)
本田 五郎 先生(がん・感染症センター都立駒込病院 外科)
加藤 悠太郎 先生(藤田保健衛生大学 総合消化器外科)

特別講演1 14:05-14:45

司会 北野 正剛 先生(大分大学)

レネック被膜に基づく肝臓外科の新たな展開

演者 杉岡 篤 先生(藤田保健衛生大学 総合消化器外科)

Coffee Break 14:45-15:00

シンポジウム2 話題の術式 15:00-16:00

司会 馬場 秀夫 先生(熊本大学大学院生命科学研究部 消化器外科学)

単孔式縦隔鏡テクニックを用いた上中縦隔郭清手技
膵空腸吻合におけるBlumgart変法縫合(Nagoya method)の有用性
直腸がんに対するtaTME

演者 藤原 斉 先生(京都府立医科大学 消化器外科)
藤井 努 先生(富山大学 消化器・腫瘍・総合外科)
竹政 伊知朗 先生(札幌医科大学 消化器・総合・乳腺・内分泌外科)

特別講演2 16:00-16:50

司会 平田 公一 先生(JR札幌病院)

薬剤耐性の現状と外科治療への影響
Minimally Invasive Surgery時代の手術環境と筋弛緩

演者 大毛 宏喜 先生(広島大学病院 感染症科)
演者 中村 雅史 先生(九州大学 臨床・腫瘍外科)

Coffee Break 16:50-17:05

シンポジウム3 ロボット手術の最前線 17:05-18:05

司会 宇山 一郎 先生(藤田保健衛生大学 総合消化器外科)

食道癌に対するロボット手術の現状と問題点
胃癌ロボット手術の最前線
ロボット直腸癌手術における最前線

演者 能城 浩和 先生(佐賀大学医学部附属病院 一般・消化器外科)
瀧口 修司 先生(名古屋市立大学 消化器外科 教授)
絹笠 祐介 先生(静岡県立静岡がんセンター 大腸外科)

閉会の辞 宇山 一郎 先生(藤田保健衛生大学 総合消化器外科) 18:05-18:10

会社代表挨拶 18:10-18:15

主催 MSD株式会社